

コロナウイルスに立ち向かい核兵器のない公正な世界を

2020年原水爆禁止



広川庁舎内 被爆くすのき

5月19日(火) 国民平和大行進宣伝カーは午後5時過ぎ、湯浅町、広川町を走りました。



湯浅町を走る平和行進の宣伝カー



広川町長のペナント指さす有田郡市原水協木根さん。

5月19日、平和行進宣伝カーは湯浅町、広川町に入りました。又同日同時時間帯に、「コース2」日高郡美浜町でも町長への要請と平和行進宣伝カーが走ります。

湯浅町、広川町では木根有田郡市原水協務局長が首長のペナントと首長と議長からの協賛金を事前訪問して受け取っています。

湯浅町では木根有田郡市原水協務局長と県原水協事務局で総務課を訪問し被爆者募金箱の要請をして今年の被爆者募金箱を置いてもらいました。又、議長室を訪問して松本典久議長に被爆者国際署名役職署名を要請し署名をして頂きました。

広川町でも、総務課長に被爆者募金箱の要請を行い、募金箱を置かせて頂ける事になりました。議長室も訪問し、議会事務局長に役職署名を委託しました。後日、返事を頂ける事に。

平和行進宣伝カーは、広川町からJR湯浅駅前を走って旧湯浅町役場(なぎの広場)を往復しました。広川町では、例年町長、議長、教育長をはじめ職員が平和行進出発集会に参加して頂けてます。そこで、職員駐車場前で帰宅する職員向けに平和宣伝カーのアナウンステープを流しました。明日は日高川町、印南町に宣伝カーは入ります。 事務局